2023年度

SDGs経営ストーリー













2024年3月





株式会社 ロジカルバリュー・コミュニケーションズ

1. 経営ビジョン

経営理念

当社の特徴

敬天愛人

~敬天愛人の心を常に胸にし、たゆまぬ努力をすること で、必ず道は開かれる~

共同開発能力

×

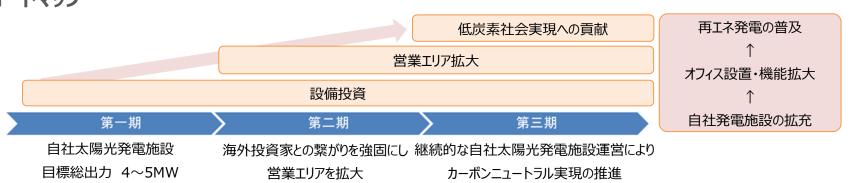
営業機能·能力

- ■業界大手企業との連携
- ■人脈を活かした営業活動と営業エリアの拡大

事業ビジョン

3つの方針	事業戦略	期待する効果	
事業方針	自社太陽光発電施設の拡充	経営基盤の確立	クリーンエネルギー発電による環境へ の配慮
事業方針	営業エリアの拡大	売上増加	地域開発への貢献 (国内外投資家とのマッチングや 地方遊休土地の活用支援等)
環境方針	低炭素社会実現への貢献	クリーンエネルギー発電の普及	SDG s 活動への直接的貢献

ロードマップ



2. SDGsインパクト

事業活動

社会的インパクト

	Activity(活動)	Output(結果)	Outcon	ne(成果)	Impact(効果)
付加価値	設備投資によるインカムゲインの創出		内部留保の確保	福利厚生の拡充	企業価値の確立
生産価値	再エネ発電の提案	売上増加 クリーンエネルギーの普及	CO2排出量減少	電力不足への対策	低炭素社会実現への貢献
地域価値	地域産業への貢献		外部投資家の参入	地方遊休土地の活用	地域活性化















[前提とする考え方]

- 自然エネルギーを利用したクリーンな発電を提案し、それらに関わるトータル的な企画立案・実行支援を行う
- 資源消費、CO2排出量を抑制しながらクリーンなエネルギーの確保・供給を行い、気候変動対策や低炭素社会の実現への貢献を目指す

3. マテリアリティ(重要課題)

具体的目標・取り組み内容

環境の保全	従業員の働きがい	地域社会への貢献	コンプライアンス・ガバナンス
エネルギー使用量の削減	従業員の体の健康保持	地域金融機関との連携	コンプラ体制の構築
再生可能エネルギーの活用	休暇の取得奨励		業務効率化や生産性の向上
製品における資源使用量削減	多様で柔軟な働き方の推進	地域のSDGs意識の向上	デジタル技術の活用

5年後のきたぎんSDGs経営サポート診断結果目標

 総合評価
 A

 SDGs戦略・推進
 A

 環境の保全
 B

 従業員の働きがい
 A

 地域社会への貢献
 B

 コンプライアンス・ガバナンス
 A

